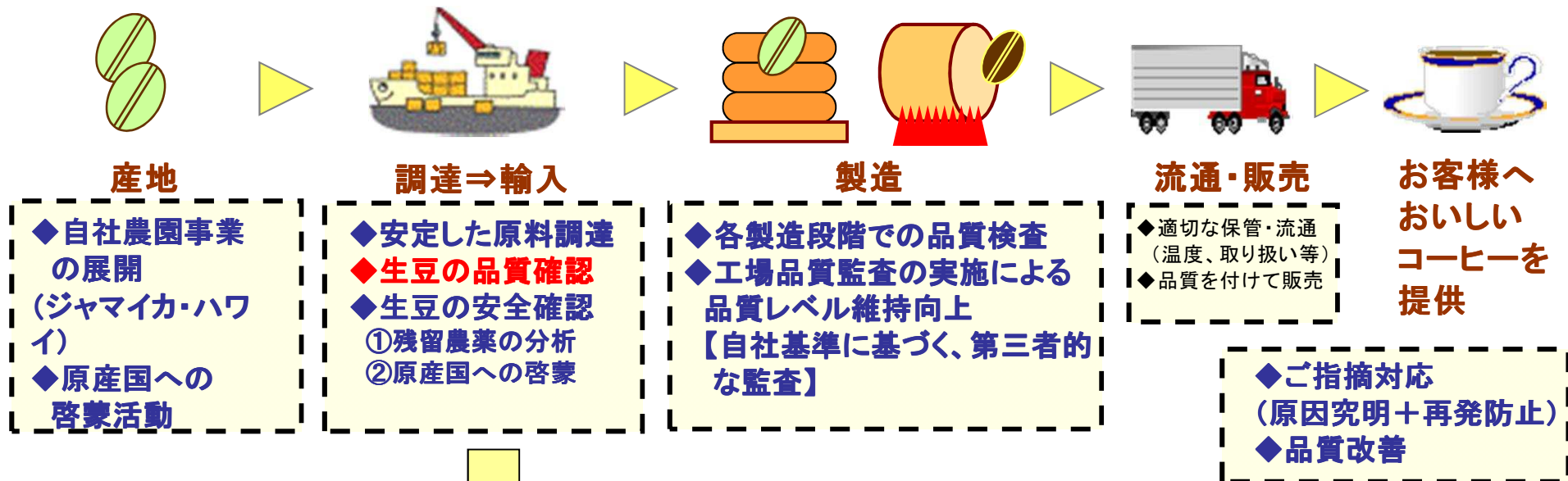


(参考資料)

＜UCCの 世界で唯一の“カップから農園まで”一貫した品質保証体制の概要＞



UCCクオリティに基づく、4回の鑑定(検査)をクリアした生豆のみを原料として使用

< UCCブラジルにおけるコーヒー生豆の品質検査の概要 >

◆UCCブラジル(サントス)における検査 (※)



UCCブラジル(サントス)

●1984年 現地法人設立

●26年前から輸出する
前のコーヒー豆の品質
に目を配り、量・質ともに
安定した状態で日本へ
輸出。

●独自基準「UCCクオリティ」
をもとに日々品質チェックを
実施。

船積前
サンプル受領

鑑定
(1回目)

船積
サンプル受領

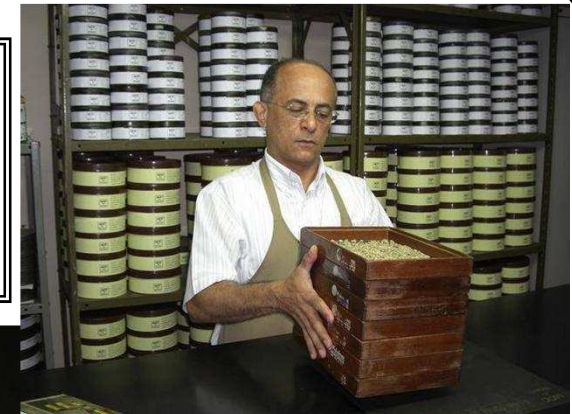
鑑定
(2回目)

日本のUCC
へ輸出



【鑑定項目】

- ①生豆外観
- ②スクリーン検査
- ③欠点数
- ④炒り豆外観
- ⑤カップテスト(官能)



UCCブラジルでは鑑定を「2回」実施した合格品を日本のUCCへ輸出